

競争的対話における質問回答

No	質 問	回 答
1	複合施設にある図書館（先行整備した施設）の運用について、現状で感じている課題等について。	複合施設である児島市民交流センターは、1階から2階に図書館、3階に約300人規模のホールがありますが、図書館とホールへはそれぞれ別の階段で移動する動線となっています。水島市民交流センターでは、わかりやすい利用者動線の計画や、ホールから図書館へ伝わる音や振動への十分な対策が重要であると感じています。 セキュリティ面では、開館時間の異なる各機能の運用に配慮した設計を期待しています。
2	倉敷市に児童館の複合施設はあるか。 また、児童館エリアでの児童館以外の利用者との交流や、近隣の子育て支援施設との連携はあるか。	倉敷児童館は高齢者施設との複合施設です。エントランスは共有で、行事等での交流が行われています。 水島児童館については、近隣の子育て支援施設等とイベントの情報共有をするなどの連携を行っており、今後も同様の連携を行う予定です。 なお、児童館エリアは、受付手続きをする運用のため、誰でも自由に入ることには考えていません。
3	「交流を促進する提案」を求められている。セキュリティを守りながら交流を促すことになるが、すでにある施設などで、イメージしている使い方などはあるか。	具体的な事例はありません。 図書館と児童館との複合化は初めてですが、利用者の親和性は高いと考えており、それぞれの施設の利用者の交流や、入館者、貸出冊数が増えるなどの相乗効果を期待しています。
4	児童館と図書館で、本というツールはお互いに共有することはあり得るか。本のどの範囲を充実させるのかなど、提案のコンセプトにもかかわる。児童館に紙芝居がたくさんあった。	水島児童館の図書コーナーは、主にコミックを置くこととしています。コミック以外の絵本、紙芝居、児童書を水島図書館に置くなど、すみ分けしたいと考えています。 また、公民館が企画する講座などに図書館も関わっていきたいと考えています。
5	ホールと他施設との連携のイメージはあるか。	現在の中央図書館では、隣の美術館のホールを利用し、作家を呼んで講演会等を開催するなどの実績があります。
6	図書館の閲覧席が30席とあるが、この規模では足りないと考えている。面積に対して書架の割合が高いため、仕様や安全面に配慮したうえで、集密開架書架を併用しスペースを確保するのはどうか。本を借りに来るだけの空間とするのか、複合施設としての空間とするのか、図書館のイメージを確認したい。	水島市民交流センターについては、水島公民館、水島児童館、水島図書館が複合化し、新たな価値、新たな魅力を創出し、多様な世代の交流、活動拠点となることをコンセプトとしています。 集密書架は利用者が閲覧できず、利用しにくいと考えています。気軽に図書を楽しめることを目指したいと考えています。席数はサイレントルームも含めて、全体で確保するよう考えています。 なお、貸し出し手続きが終わってから、図書館外に持ち出す運用を想定しています。
7	図書館について、休館日は立ち入れないようにするとあるが、交流スペースと共有しながらの運用はセキュリティ上問題ないか。	セキュリティ対策として、建築的に可動間仕切り等を設置するなど、要求水準を満たしていれば問題ありません。提案では「多様な世代の交流・活動の促進」を重視してください。

競争的対話における質問回答

No	質 問	回 答
8	工作室の電気釜室は単独の部屋とした方がよいか。その場合、どの程度の部屋の大きさを想定しているか。	工作室の他の利用者が、使用中の窯に不用意に触ることがないように、単独の電気窯室として整備が必要です。要求水準書（別紙1）のとおり、出入り口は外部から直接アクセスできることとし、電気容量15kw相当を満たす窯を設置できる部屋の大きさとしします。
9	ホール機能について（ホール運用イメージ、舞台の性能向上の方向性、各機能の性能アップの主旨）、今回のホールに期待するところは何か。	維持管理面から、特殊な機能は求めています。玉島、児島市民交流センターと同程度の機能の整備をするよう考えています。控室から舞台への動線や荷物の搬出入、長時間座ってられるような座り心地のよい椅子にするなど、提案を期待しています。 また、面積が限られているため、控室（楽屋）を会議室と兼用としていますが、有料の講演など、プロが利用する際に喜ばれる空間としたいため、仕様を検討して欲しいと考えています。一方、利用者はプロばかりではなく、一般の方も使用するため、使い勝手のよいものにする必要もあります。
10	ホールの使い方として何をメインとしているか。	地域住民利用のホールとしての位置づけとなります。 演劇、ピアノの発表会、バンドの発表会、中学校の吹奏楽部の利用が想定されますが、様々な活動をしている方が使用しやすい仕様がよいと考えています。 現状は舞台が狭く演劇ができていないので、広くする要求水準としており、演劇もできるように考えています。このため、新しい需要の可能性も考えられます。
11	舞台はエンドステージ方式と記載があるが、要求水準によるとプロセニウム方式の内容に読めるがどちらの方式となるか。	児島、玉島市民交流センターと同等の方式と考えてください。
12	音響反射板の駆動は、原則電動方式と記載があるが、正面反射板と側面反射板について、折り畳み式の手動のものを提案してもよいか。要求水準違反にならないか。	電動方式に加え、手動方式も可とするよう、要求水準書を修正します。
13	音響反射板は手動式にするとコスト的にもメリットがあるが、電動昇降式とした意図はあるか。	使用者を考慮して電動式としていますが、正面反射板と側面反射板については、電動方式に加え、手動方式も可とするよう、要求水準書を修正します。
14	音響反射板の内側にスクリーン、看板兼用の昇降ボタンを設置するとはどういう意図か。スクリーンと兼用する意図は何かあるか。	昇降ボタンには、スクリーンや看板の設置を想定していません。スクリーンを兼用とした意図は、映像を映写しながら、音楽を演奏する使い方を想定しています。
15	舞台設備が演劇を主体とした設定内容になっているが、将来的に演劇をすることを想定しているか。演劇をするとなると要求水準の奥行8mが狭い。	既存公民館で演劇は実施できていません。音楽の発表会や講演などが多いですが、演劇をしたいという声もあります。機能充実の提案は拒みませんが、要求水準上は玉島市民交流センターと同様の仕様としました。

競争的対話における質問回答

No	質 問	回 答
16	舞台寸法について、高さは提案となっているがどの部分か。	バトン高さやすのこ高さなどが想定されますが、提案する客席高さと関係するので観覧するのに支障のない提案としてください。
17	舞台のグレードは奈落なども想定しているか。	想定していません。
18	プロセニアムの幕引きは上と横のどちらか。	要求水準書（別紙1）P21に記載しています。緞帳三つ折りまたはそれに代わるものとしているので、上を想定しています。
19	ホールの座席について、固定式や可動式など座席の想定はあるか。	提案次第となりますが、他の市民交流センターは固定式なので、固定式が基本と考えています。
20	ホールの車椅子席の要望はあるか。	法令の基準よりも多いほうが望ましいと考えます。
21	車イス利用者の舞台へのアクセスについて、一度通路に出て上がることは可能と考えるが、直接舞台へのアクセスも必要か。	経路が確保されていれば、どちらでも構いませんが、動線の長さについては配慮が必要です。
22	ホールの音響装置のグレードについて。	要求水準の用途を満たす音響性能、残響音を満たす必要があります。静かさの基準（室内騒音低減目標値）は、玉島市民交流センターの湊ホールと同じ数値を採用しています。
23	ホールの温湿度設定は、舞台部と客席に分ける必要があるか。	温度湿度は快適性を考慮し、舞台と客席のそれぞれを意識した提案をしてください。
24	舞台袖の保管倉庫について、要求水準書に記載の物品以外で保管する物は具体的に決まっているか。	日本舞踊の舞台備品も見込まれますが、現段階では未定です。
25	ホールの過去の行事予定表をもらえないか。	各施設のホームページにて、玉島、児島市民交流センターのホールの予定表が確認できます。現在は、水島公民館で対応できていない内容もあるので参考としてください。
26	搬出入用E V寸法が小さいが、長い物やグランドピアノはE Vでの搬出入を考えているか。	児島市民交流センターと同程度としています。長い物やグランドピアノ等は、クレーン等で安全に搬出入が可能な提案を期待しています。
27	ホールの搬出入、E Vに乗らない機材やグランドピアノは外壁面に搬入口を計画することは問題ないか。E V寸法の根拠はあるか。	お見込みのとおりです。 E V寸法は児島市民交流センターの寸法を参考にしています。
28	要求水準書（別紙1）P3にて「ホール及び舞台は器具、大道具の搬出入、移動がスムーズに行えるように計画し、必要に応じて昇降機などの採用も検討すること。」とあるが、昇降機はE Vのことを指しているか。	舞台と倉庫などでレベルが違う場合に、段差部分の荷物の搬出入を補助するための昇降機などを想定しています。
29	舞台用昇降機や舞台備品庫の位置について。	効率良く搬出入できる位置を提案してください。
30	遊戯室のバスケットボールコートについて、ハーフコート程度でよいか。	バスケットボールのコートについては、フルサイズを想定していません。シュート練習ができればよいと考えています。最近整備した他の児童館を参考としてください。

競争的対話における質問回答

No	質 問	回 答
31	図書館について、どのような機能をどこに配置して欲しいなどはあるか。	図書館の入り口は、入ってみたいくなるような設えとしてください。新聞コーナーなど高齢者が多く利用する場所と、こどものエリアは離したいと考えています。 郷土資料など貴重なものは、職員の目の届く場所がよいと考えています。雑誌を見る人は固定されており、館内で読む需要は減っています。 奥まったところに本棚があるのは死角となり、安全とはいえないため、保安面に配慮した計画としてください。
32	書架の配置は日本十進分類法を基本としながら、柔軟な本の配架が可能なものと記載がある。十進法がベースだが、テーマ配架もできるような両方ともに対応できるような書架配架に計画して欲しいという理解でよいか。	お見込みのとおりです。
33	図書館について、4,100㎡上限の中で蔵書数は決まっているが、図書館規模について、蔵書数以外に要望があればご教示願う。	要求水準書の内容を満たしてください。 ブラウジングコーナーへの動線が特徴的であり、複合施設ならではのつながりを提案してください。
34	バルコニーの構造について、腰壁を設けることを要求水準に求められているが、RC造以外のガラスなども提案可能か。 手すりではなく、腰壁と記載した意図はあるか。	安全性が担保されているのであれば、腰壁でなくても手すりでも問題ありません。ただし、避難場所として利用予定のため、暗い状況でも安全対策が取れている必要があります。
35	バルコニーについて、清掃用、避難用とあるが、四方に整備する必要があるか。	四方に整備する必要はありません。水島中学校側はプールがあるため、整備は避けてください。 同様に、周辺の保育園や子育て支援施設にも配慮をお願いします。
36	水島市民交流センターの各用途で管理が異なると考えるが、建物全体管理も必要になるか。	建物全体管理と貸会議室業務は、委託等する可能性があります。水島公民館は直営の予定ですが、他の機能をどのように運用するかは今後検討します。
37	浸水高さが1.5mということだが敷地嵩上げと防潮板等を併用して浸水対策をすることでよいか。	地盤を1.5mまで嵩上げて欲しいものではありません。提案次第と考えています。
38	要求水準書P17の上限面積4,100㎡について、その他付属棟の面積は含まないと記載があるが、バルコニー部分に庇を設けると用途は発生しないが建築基準法上面積算定しないといけない部分はどくなるか。 岡山県の「公共施設等の適正管理の推進について」によると、現行用途から面積減少していればよいと読み取れる。既存施設用途以外の追加用途部分は4,100㎡から外せるなど、知見があれば教えて欲しい。	4,100㎡は検討を重ねた数字となります。バルコニーは敢えて庇を設置すれば面積算定されますが、それは想定していません。バルコニーの一番の目的は、災害時の一時的な避難場所であり、加えて快適な空間が整備できれば、なおよいと考えています。

競争的対話における質問回答

No	質 問	回 答
39	各室面積の程度と記載がある分は、具体的に±何%までの範囲はあるか。また、記載されている人数（席数）が満たされていれば、面積が小さくても減点はされないか。 蔵書数が多いため図書館が厳しい。	敢えて程度という記載をしています。 縮小する必要がある場合、ある程度大きな面積を要求水準としている室等を中心に、縮小を検討してください。 なお、設計時のレイアウト等の協議で、多少の調整は必要になる可能性があります。
40	床面積の上限4,100㎡について、事業債の規定とのことだが、建築基準法上の床面積とするのか、外壁に囲まれた部分を算入し、開放的なバルコニーを面積参入しないなどは可能か。	建築基準法の規定による計画通知の延べ面積が、上限面積を超過しないような計画を提案してください。
41	屋外利用についての床面積算入についての見解は、確認検査機関によって判定は異なる可能性があるのではないか。	屋外利用についての床面積算入についての見解は、確認検査機関による差異はないと考えています。
42	部屋の配置について、隣接は廊下を介してもよいのか、同フロア内であればよいのか。	隣接と近接で使い分けをしています。隣接は各部屋が隣り合う必要があり、近接は近いところに整備する必要があります。
43	隣接している部屋の往来はどのように考えればよいのか。	直接出入りしたいところは記載しています。そうでない場合は、隣り合っていればよいです。
44	将来の間仕切り変更や部屋の用途変更、改修工事の容易性などを考慮することと記載があるが、耐震壁は設けず乾式壁がよいなど、何か意図はあるか。	特定の意図はありません。提案のなかで検討してください。
45	建物の構造、階数は自由と考えてよいか。 水島支所の建物高さを越えない方がよいか。	建物の構造、階数は自由と考えればよいです。維持管理も重要であり、その点を考慮した提案をしてください。 水島支所の建物高さを越えてならないという条件はありません。それよりも、北側の子育て支援施設等への日影の影響の方が、重要と考えています。
46	別添資料20_各区域面積図について、CADで作図してみると数値が合わない。面積の数値について間違いはないか確認して欲しい。	追加測量、登記手続き中であり、9月末には全グループに、登記関係の資料を提供予定です。
47	敷地のCADデータを提供して欲しい。	追加測量、登記手続き中であり、9月末には全グループに、登記関係の資料を提供予定です。
48	廃道する西側の道路は隣地境界線になるのか。	提案によりますが、水島中学校との境界は貴見のとおりです。
49	開発許可について、廃道時期、協議の開始時期等の条件を統一するために公表して欲しい。	提案によって開発の判断も変わるため断言できませんが、情報として必要であれば通知します。
50	通路（廃道部分）部分は敷地に含めてよいか。	関係法令を満たした上で、提案次第となります。下水道本管が埋設されているため、配管の維持管理に影響のないようにしてください。以前からアナウンスしているとおり、開発行為に関わる協議を禁じているわけではないので、関係機関とも協議して、提案をまとめてください。

競争的対話における質問回答

No	質 問	回 答
51	水島市民交流センター及び市道水島北幸町1号線道路区画の、敷地境界線や道路境界線の扱いについて、提案によると記載はあるが、該当部分を敷地として取り込めるのかどうか考えを示してもらいたい。開発申請は工程として想定しているか。	提案によります。 開発許可が必要かどうかは計画によるため、現時点ではわかりません。必要に応じて管轄部署と協議して欲しいと伝えていますが、強要するものではありません。
52	要求水準書（別紙1）P61_No.703にある大型の絵画等の寸法を教えて欲しい。	額縁（木製）込みで縦約1.8m、横約1.5mです。
53	要求水準書（別表01）各室スペック表にて資料が見切れて見れない箇所がある。再提示して欲しい。	修正して公表します。
54	児童館の屋外広場について、具体的な広さが記載されていないが、最低限必要な面積はあるか。	明確に面積を出しておらず、遊具など使い方にもよるので、提案によります。
55	児童館の屋外広場について、要求水準書で日除けの記載があるが、内容は提案次第でよいか。	夏場は暑く、児童や保護者にとって日除けがあった方がよいと考えています。
56	外構、屋外広場の使い方のイメージがあれば教えて欲しい。	イベント利用（キッチンカー、公民館まつりなど）、平時は憩いの場や市民がふらっと休憩できる場であり、日影部分があるとよいと考えており、アクセスは提案によります。また、イベント用電源は必要です。 建物と一体となった広場の提案を期待しています。
57	水島支所の少量危険物置場は撤去となっているが、新設は不要か。	現状、少量危険物置場として使用していないため不要です。
58	水島支所のエントランスは現在は南側であるが、長寿命化改修後に出入口位置を北側に提案することは可能か。	水島支所の長寿命化改修では、現況の北側夜間出入口について、位置はそのままで、設えを改修する予定です。
59	普段利用時に中央図書館で駐車場が停めれない。利用者観点でいくと図書館専用の駐車場が必要ではないか。管理上難しいこともわかるが、クレーム等がないか気になる。	駐車場については、水島支所も含めて全体で使えるように考えています。有料化も可能な施設整備を検討しています。
60	水島市民交流センターの職員駐輪場は不要でよいか。	職員用として設ける必要はありません。駐輪場80台の中で来庁者用と職員用を割り振る予定です。
61	駐車場は水没する可能性があるが、問題ないという解釈でよいか。	問題ありません。
62	水島市民交流センターの公用車駐車場が2台あるが、区画寸法はあるか。	軽自動車の駐車を想定しています。
63	駐車場について、敷地北側に出られるように車路を設ける必要があるか。	北側の出入口は想定していません。 ただし、将来的に有料化も検討しているので、路外駐車場の要件を満たす必要があります。

競争的対話における質問回答

No	質 問	回 答
64	駐車台数について、ステップ図に記載があるが、台数は評価対象になるのか。	要求水準書（別紙2）P5,6に記載のある数値（120台）が最低台数となり、各ステップにおける駐車台数は提案によります。なお、最終的に必要となる駐車台数は220台以上を求めています。 評価基準「B-2 ア」のうち、仮設計画について提案を求めていることから、各ステップにおける駐車台数は評価対象と考えています。
65	水島中学校テニスコートのクレイ舗装について、路盤の有無、範囲、現状の仕様を教えてください。	現状の仕様は不明ですが、新たに整備するテニスコートについては、鋤取りの上、上層路盤工、クレイ土及び表面処理とすることを想定しています。
66	水島中学校テニスコートの後ろのスペースについて、5 m程度では少し狭いがそのまま西側に移設でよいか。正式には8 m必要である。	8 m確保することはできないので、現状の5 m以上確保できればよいです。
67	解体工事は土日作業を認めるが、新築工事については土日作業を認めないという解釈でよいか。休まずに工期を短くした提案が認められるのは主旨と違うのではないか。週休2日は前提として、工夫によって工期に収める提案が評価されるべきではないか。	働き方改革など理解はしていますが、必ず週休2日とはしていません。どうしても土日に作業が必要になる事業と考えています。工期短縮、早期に完成することが至上命題の事業ではないため、工期が短ければ短いほど評価するものではありません。
68	引越し時期、検査の期間等がわかれば教えてください。	水島市民交流センター竣工後、最大3ヶ月想定しています。令和11年度中の供用開始と公表しているため、令和12年2月の工期については遵守してください。
69	解体工期が厳しいように思うが、杭撤去まで含まれるか。	杭は法令に基づき原則撤去する必要があります。 前回の実施方針公表時の質問回答（No.80ほか）を、確認してください。 なお、本事業における絶対条件は事業完了時期の遵守と、工期中の一般用駐車場の確保です。事業スケジュールは、実施方針公表時から公募時に、柔軟な対応が可能な方針に変更している。解体もその中で検討してください。
70	工程が非常に厳しいと考えておりますが、設計先行着手等の対策をしても間に合わない場合は工期延長等の対応は可能か。	想定外の事象があった場合は協議を行います。
71	廃道の準備として看板設置等が必要だが、管理技術者等の立ち合いは必要か。	不要です。

競争的対話における質問回答

No	質 問	回 答
72	水島公民館の北側及び西側は、どこまで工事範囲に含めてもよいか。	<p>詳細な工事範囲は協議によりますが、水島公民館北側にある陶芸窯、非常用発電機、駐輪場、物置などは、移設や仮設等で機能を確保したうえで撤去し、工事範囲とすることは可能です。なお、非常用発電機を移設する場合は、消防との協議が必要となります。</p> <p>また、水島公民館西側の駐車スペースと、その動線を確保する必要があります。その際、水島支所と水島公民館の境界となっているフェンスの一部は、撤去可能です。</p>
73	水島児童館のグラウンドはいつから閉鎖し、工事範囲としてもよいか。	<p>事前準備等は協議によりますが、水島市民交流センターの新設工事までグラウンドとして使用可能とする必要があります。</p>
74	水島児童館のグラウンドの東側について、どこまで工事範囲に含めてもよいか。	<p>螺旋階段及び避難経路の確保は必要です。</p> <p>詳細な工事範囲は協議によりますが、遊具の一部や駐輪場は、移設や仮設等で機能を確保したうえで撤去し、工事範囲等とすることは可能です。なお、水島児童館と水島公民館の境界となっているフェンスを撤去した場合、児童館の範囲を明確にする仮囲いの設置が必要です。</p>
75	通学路について、廃道になるルートも入っているため、通学路変更が生じると思われる。工事車両動線を避けて再設定は可能なのか。川側は通学路ではないが、通学路が八間川側になると、工事車両の出入りに影響が出るため、協議することは可能か。	<p>工事に伴う通学路の変更については、水島中学校と協議をして決定することになります。工事中の安全対策として警備体制の増強なども検討してください。</p>
76	既存の公民館と児童館は敷地が別のため、現状給水引込が2箇所あるが、仮設給水について、既存のどちらかを使用してもよいか。	<p>最終的には一敷地一引込となります。仮設本設の費用も含め提案をしてください。</p>
77	プレゼンテーションの予定を教えてください。	<p>プレゼンの日程は、令和8年2月6日、場所は市役所本庁舎10階大会議室を予定しています。</p> <p>プレゼン順は、企画提案書提出時にくじ引きで決め、プレゼンとヒアリング、おのおの20～30分、最大20名まで入室可能とする予定です。</p> <p>備え付けのプロジェクターを使用予定です。</p>
78	プレゼンテーションで使用するプロジェクターの型番、スクリーンのサイズ、マイクの本数、音声の使用の可否、当日の配置を教えてください。また、事前に会場を確認する機会を設けて欲しい。	<p>プロジェクターの型番は、EPSON EB-L610W、スクリーンのサイズは、3m×3m（ほぼ正方形）、マイクは、提案者にワイヤレス2本準備する予定です。音声についても使用も可能です。</p> <p>当日の配置案については、事前に連絡します。</p> <p>令和7年10月31日に、事前に確認する機会を準備します。</p>

競争的対話における質問回答

No	質 問	回 答
79	プレゼンテーションで、高解像度の動画を作りたいと考えている。 できれば、モニターを用意して欲しい。 プロジェクターの持ち込みは可能か。	事前確認の結果で判断しますが、公平性を確保するため、会議室のプロジェクターでプレゼンをお願いしたいと考えています。
80	プレゼン後のヒアリング時は統括責任者以外も参加可能か。	問題ありません。参加者は最大20名を予定しています。
81	プレゼン時に動画、模型を使うことは問題ないか。	動画はよいが模型は不可です。
82	質疑回答書No44について、 統括責任者の実績について、監理技術者や現場代理人、設計管理技術者の実績だけではなく、元請企業の担当者として従事した実績でもよいとあるが、点数差を設けて欲しい。	点数の配分や評価方法については、選定委員会で決定したため、現時点では要望として受け止めます。
83	地域経済への配慮について、1次下請けへの発注金額が最も評価されるか。市の建材活用などの評価はどうか。	発注金額は定量評価として評価します。配点も踏まえて提案してください。なお、市内製造業の製品の活用も提案いただくと評価対象となります。
84	選定基準に「災害時に関係機関の執務スペースや待機スペースが確保できる計画」とある。 基本計画に執務スペースのイメージ図があるが、デスクワークをするイメージか。想定あれば教えて欲しい。	水島支所が災害時の拠点になりますが、多目的に使えるスペースがありません。水島市民交流センターは、それを補完する施設としたいと考えています。支援物資置場、弁当を仕分ける場所、応援市職員や自衛隊などの休憩や作業する場所、罹災証明の窓口などを想定しており、主に貸室や共用部で対応することとなります。 支所との行き来もあるので、動線も重要と考えています。
85	水島市民交流センターは、水島支所に準じたBCPということになるか。	ライフラインの確保をどこまでみるかは、提案によります。要求水準書（別表01）において、ライフラインについて最低限どこを生かすかを示していますが、非常用発電設備の必要燃料量を記載しているので、それを踏まえて提案してください。
86	水島市民交流センターは、避難場所としての利用もあるか。	高潮などの際の一時的な避難場所を想定しています。長期間の避難所としては考えていません。避難所は、隣接する水島中学校を想定しています。水島支所と合わせて、市職員等の実務者の活動拠点としたいと考えています。
87	水島市民交流センターの非常用発電機はどれぐらいのものが必要か。 一時避難施設として、どの程度の設備が必要か。 どのような使い方を想定しているか。	非常用発電機は、燃料の量から想定が可能な記載をしています。必要設備の稼働は要求水準書（別表01）から判断してください。避難所は水島中学校となるため、一時的な避難場所として、よい提案を期待しています。
88	様式3-5でも業務管理手法の提案にて全体工程の提案、様式3-6でも全体整備計画でも工程について記載がある。 どちらも同じようなことを問われているが、それぞれ意図するものはなにか。	様式3-5はDBの特性でできること、様式3-6はDBによらない部分も含めて、設計・施工の工夫で提案できることを示してください。同じ内容を記載するものではないと考えています。

競争的対話における質問回答

No	質 問	回 答
89	市民ワークショップの具体的なイメージについて、用途が複数あるなか、誰を対象にするかなどイメージはあるか。	基本計画策定時の市民説明会で、市民から今後も情報公開をして欲しいとの要望があったため、情報提供の場としてワークショップや説明会を取り入れることとしている。 基本設計がある程度固まった段階で、開催するのがよいと考えています。計画を変更するというのではなく、仕上げや機能、使い方について意見を伺う場としたいと考えています。回数は設計期間中に2回程度、規模は最大30人程度を想定しています。 提案内容によっては、事業者が企画したい場合もあると思いますが、その際に、ワークショップ等を開催することは可能です。
90	様式3-6にて作成する全体整備計画について、評価基準別紙1に市民意見を聴取、ワークショップや説明会を開催とあるが、施工計画にて工事説明を行うのであればわかるが、ワークショップのイメージがつかない。内容についてご教示願う。	基本設計の適切な時期に、説明会やワークショップを開催する計画とすることが主旨です。要求水準書P23に記載している説明会やワークショップについて、提案をお願いします。 施工段階では、一般的な工事説明会の実施をお願いします。
91	物価上昇について、全体スライドの適用をした後の単品スライド、インフレスライドの適用方法について。	契約書案で示しているとおおり、単品、インフレスライドの協議対象の要件に該当するかどうかは、社会情勢を踏まえて判断します。
92	不可抗力による損害について、事業契約書第30条4項には契約金額の1/100負担とあり、一方、要求水準書（別紙5）リスク分担表にも同様の記載があるが、矛盾点がある。 どちらを優先すればよいか。	募集要項等に関する質問回答（NO.24）に示してあるとおおり、事業仮契約書（案）第30条第4項に示す事項は、緊急対応後の損害における負担について記載しています。一方、要求水準書（別紙5）リスク分担表における災害時の応急対応は、発生時の緊急対応を指しており、受注者の負担で実施することとなります。
93	要求水準を作成するにあたって、視察した際に参考にした事例などはあるか。	こども図書スペースを「乳幼児から小学生」としたことは、こだわった部分です。現在、こども図書スペースに配架している中学生向きの図書は、一般スペースに含める計画です。また、図書館エリアで、高齢者と子どもが求めることは違うと考えています。施設全体で面積の上限があるため、人と人とが近くなったり、音が響いたりといった緊張感が高い図書館になってしまうことを懸念しています。 できるだけゆとりある図書館の提案を期待しています。